

◆主要ニュース◆

- 全協・全国政治連盟の2019年度事業計画(骨子)・全国政治連盟ご加入のお願い……………2面
- 2018年度未喫防止協議会のまとめ・BATJの新社長にジェームス山中氏就任「たばこへの想い」(山田参議院議員)……………3面
- さよなら「平成時代」=数字で見る30年の歩み・武田邦彦氏の講演要旨・埼玉県連合会のたばこ税額……………5面
- 四国連合会と高松組合が栗林公園に灰皿寄贈・種子島組合が「島の玄関口」に灰皿設置・新煙告知新「喫煙と健康の言説」を追う……………6面
- たばこマンの岡目八目・おもしろクイズ・天草組合が独自のティッシュを作成・JT商品紹介……………7面
- たばこ販売再チェック・全国たばこ新聞の記事をお店のPRに活用「ブルーム・テック・プラス」の販売エリア拡大・手作りPOP講座……………8面

全国たばこ新聞

2019年4月 April第876号

■発行元/全国たばこ販売協同組合連合会
〒105-0014 東京都港区芝1丁目6番10号
芝SIAビル7階 TEL.03(5476)7551

■企画編集責任/株式会社アーネスト
〒105-0004 東京都港区新橋6-2-1
木村ビル801 TEL.03(3432)8346

■定価/1部86円(税込)

組合員のみなさまへ

スキルアップを応援します!

「通信教育講座」と「パソコン研修(教室)」

全協では、2019年度も引き続き組合員のための助成事業として、「通信教育講座」と「パソコン研修(教室)」を受講するみなさまに受講料を助成いたします。

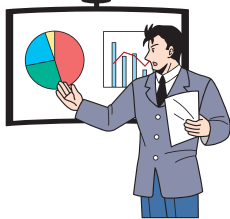
助成対象者は、講座・研修(教室)を受講する『組合員および組合員と同居している後継者(予定者を含む)』です。お店経営のスキルアップ、活性化などを図るためにも、ぜひ、積極的にご活用ください。

詳細については、所属組合または連合会にお問い合わせください。なお、連合会ごとに助成対象受講者数の割り当てがありますので、お早めにお申し込みをお願いいたします。

■通信教育講座

講座一覧表により希望コースを選択してください。講座修了者には、受講料の80%を助成金として還元します。

- 申込期間=2019年6月7日(金)まで
- 受講開始=2019年7月から
- 助成金申請期限=2020年3月9日(月)まで



【*講座一覧表は、所属組合または連合会にご確認ください】

■パソコン研修(教室)

最寄りのパソコン研修(教室)で、希望するコースを選択してください。修了者には、受講料の一部(2万円を上限)を助成金としてお支払いいたします。

- 助成金申請期限=2020年3月9日(月)まで



<http://zenkyou.xsrv.jp/>

もある受動喫煙対策に対する全協の意見や考え方、その署名活動などを詳しく発信。また、組合員は、店頭貼付用たばこ税ステッカーなど各種ツールをダウンロードできる。

全協では「組合員はもろろんのこと、HPを活用して業界への理解を社会の底辺にまで浸透させたい。ぜひ店頭からもお客様にPRしてほしい」と組合員に呼びかけている。HPのアドレスは上記の通り。



JR横浜駅東口の喫煙所と入口の多言語表示。右上から、英語、日本語、中国語(簡体字)・中国語(繁体字)、韓国語

【その他の「喫煙所」表示】

- フランス語 ZONE FUMEUR
- ドイツ語 RAUCHERZONE
- スペイン語 ÁREA DE FUMAR

2018年の年間訪日外国人は過去最多の319万人を記録し、4千万人の到達も時間の問題と噂される。もう一つ忘れてならないのが、2018年の10月末現在で約

全協 全協は、このほど従来のホームページ(HP)のイメージを一新し、組合員(販売店)、愛煙家のみならず地域社会の人々に対して、たばこ組合組織やたばこ販売業界の取り組みなどを簡潔

に幅広く周知する内容にリニューアルした。HPでは、横田会長の業界の現状と問題解決への決意表明に続き、たばこの基礎知識・たばこ税の仕組み・社会貢献活動・未喫防止活動のほかに、最新情報でもある受動喫煙対策に対する全協の意見や考え方、その署名活動などを詳しく発信。また、組合員は、店頭貼付用たばこ税ステッカーなど各種ツールをダウンロードできる。

急増するインバウンド対応

店頭喫煙場所にも多言語表記サービスを!

近年の観光日本ブームに加え、今秋のラグビーワールドカップ2019日本大会、そして来年の東京五輪・パラリンピックの開催が続くなど、インバウンド(訪日外国人)の増加が見込まれている。最近の特徴的な動きは、定番の名勝旧跡・観光地巡りに限らず、地方に分

「分煙先進国」のおもてなし

JR横浜駅東口の喫煙所(写真)には、入口に多言語の「喫煙所」の表示がある。外国人がチャットと見ながら、笑顔で喫煙スペースに向かう。海外旅行で外国語を話せない人なら、異国で日本語の表示

を見た時は言葉に言い表せない安堵感を持った経験があるはずだ。それは、訪日した外国人にも当てはまるだろう。

146万人にのぼる外国人労働者が全国に点在していること。その中には数多くの喫煙者がいる。まして、昨今の厳しい喫煙規制により、戸惑いながら喫煙する場所探しに四苦八苦し、ゆっくりと二服できる場所を発見した時の喜びは、万国共通に違いない。

しかし、外国人観光客の行動範囲は多岐にのぼり、観光地以外への広がりも顕著という。かつて外国人に縁のなかった地方のたばこ販売店にとっても、店頭を行き交う外国人のお国を判別しながら別掲の喫煙所の多言語文字を選択して手書き表示することも、大きなおもてなしにつながる。

なお、先ごろ2020東京五輪パラリンピック組織委員会は、競技会場の敷地内に喫煙所を設けず「全面禁煙」とする方針を発表した。また、自治体の喫煙規制が強まっている。国内外の喫煙者のためにも、既存の店頭灰皿の維持・拡大は今後を見据えての重要課題になっている。

2段広告

全協 2019年度事業計画(骨子)

全協の臨時総会で決定された2019年度事業計画では、高齢化の進展や喫煙規制の強化、度重なるたばこ税の増税などにより、たばこ市場が減少傾向にある中、加熱式たばこ台頭等の影響や大資本を背景とした企業系小売業者が多数出店する状況のもと、中小零細な事業者の組織である『たばこ組合』としてたばこ販売業界の基幹である「たばこ」

組合員のための活動

- JT・PM・BAT社自販機撤退に伴う譲渡購入に対する支援等
自販機を購入した際に、JT機は1台当1万円、PM・BAT機は1台当5千円を助成。自販機撤去に伴う購入支援は1台当1万円を助成。
- 座談会・情報交換会の深化
組合組織の統合等を推進する中で、今まで以上に重要になる組合員間の情報交換とコミュニケーションの強化。
- 対面販売の強化とタスポ利用促進
対面販売の再活性化のためのサポートを実施。自販機での購買促進のため、タスポの利用促進を図る。
- 各種情報等の発信

愛煙家のための活動

- たばこ税増税反対活動
経年段階的増税が行われる中、更なる(過度な)増税議論の噴出を懸念。業界および愛煙家の声を社会に訴えるための組織的活動を展開。
- 喫煙規制への取り組み
改正健康増進法の成立を受け、地方自治体において禁煙化も含めた一律過度な規制の動きが予測されるため、共存社会の実現に向け、自治体をはじめとした関係機関等への理解と協力を強く求める。
- 喫煙スペース確保活動の強化
店頭喫煙スペース確保活動の推進。店頭におけるスタンド灰皿の設置活動を強化するとともに、分煙先進国を目指し、自治体等へ喫煙スペース確保の働き掛けを促進する。

社会貢献のための活動

- 未成年者喫煙防止活動の徹底
対面販売時での未喫防止対策の強化。タスポ普及促進。関係団体との協働推進、協議会の開催(たばこ組合主導による都道府県単位における未喫防止推進協議会の取り組み強化)。
- 環境美化活動の推進
社会的評価向上に向け継続実施。全国統一美化活動は2019年5月30日～6月5日。参加者の拡大とマスコミへの働きかけの強化。
- 喫煙マナー向上の訴求

組織基盤強化に向けた取り組み

- 組織再編プランの策定・推進
- 組織再編活動への支援
- 組合員データベース(電子化ツール)の適時適切な更新と活用
- 女性部活動の活性化
- 新規組合員の勧誘
- たばこ販売店への情報提供の充実
- 基盤事業の実施

全国たばこ販売政治連盟 2019年度事業計画(骨子)

- 「たばこ事業法の堅持」「許可・定価制度の維持」を常に念頭に置き、たばこ販売業界の健全な発展に資するため、次のような重点事項に取り組む。
- 喫煙規制対応に向けた取り組み
更なるたばこ税増税阻止に向けた取り組み
- 自由民主党たばこ議員連盟を中心とした議員等との関係強化
選挙活動への取り組み
- 議員及び関係諸団体等との関係情報網の整備と充実
- 政府与党等への働きかけ
自由民主党に対しては、たばこ議員連盟、たばこ特別委員会、財政金融部会等を通じて、たばこ事業法の堅持、許可制度・定価制度の維持はもとより、たばこをめぐる諸問題、特に、過度な喫煙規制の阻止に重点を置いて働きかける。
- 地方自治体(首長等)への働きかけ
たばこ業界に理解のある議員等との関係強化
- 政連本部地区本部支部において、たばこ業界に理解のある議員や自治体首長等との関係を強化すべく、情報交換の機会を設けるなど、地元での密接な活動の取り組み推進。
- 選挙活動への取り組み
国政及び地方選挙では、政連本部各地区本部支部の各組織が「丸」となって、たばこに理解のある自民党候補者への積極的な支援協力を図り、必勝体制で取り組む。
- 自由民主党たばこ議員連盟総会等への取り組み
たばこ議員連盟の総会等において、各地区本部長等が出席することにより、議員等との関係強化を図るとともに、全国たばこ販売政治連盟の組織力向上意識高揚を図る。
- 議員等との関係情報網の整備と充実
関係業界団体等との情報交換

組合員の経営と生活を守るためには組織政治力の結集・発揮が不可欠です

- たばこ事業法の堅持!!
- 許可制度・定価制度の堅持!!
- 更なる「たばこ税、増税阻止!!
- 喫煙規制の阻止!!
- 喫煙場所の確保!!

全国たばこ販売政治連盟の旗の下に一致団結し、国政・地方行政に「たばこ店の声」を反映させよう!!

中小零細な事業者の「小さな声や力」をより大きく、より強くするための組織が「たばこ組合」ですが、組合は、中小企業法の定めにより政治活動が禁止されているため、組合に代わり活動するために設立された政治団体が、全国たばこ販売政治連盟です。組合の力を政治的な場面で発揮できるのが、全国たばこ販売政治連盟なのです。「小さな声や力」を結集し、国政や地方行政に反映させましょう。

「禁煙より分煙を。目指せ 分煙先進国!!」

全国たばこ販売政治連盟は、「真にたばこを理解し、応援する、国会議員・地方(県・市町村)議会議員が一人でも多くなるよう活動しています。

自由民主党は、党内に「たばこ議員連盟」「たばこ特別委員会」があり、たばこ事業の維持・発展のために尽力し、『たばこ組合の声』に耳を傾け、要望実現に向け、汗を掻いている政党です。

全国たばこ販売政治連盟は、自由民主党たばこ議員連盟等と手を取り合って「禁煙より分煙を。目指せ 分煙先進国!!」の実現に向け活動を展開しています。

全国たばこ販売政治連盟への加入をお願い致します!!

全国たばこ販売政治連盟の年会費
会員一人当たり1,200円(1月当たり100円)

全国たばこ販売政治連盟

広告3段

行政機関等との情報共有と連携強化を再確認

◆2018年度未喫防止協議会まとめ◆

たばこ組合主体により2014年度から始まり5年目を迎えた2018年度の都道府県単位の未成年喫煙防止協議会は、昨年度と同じく全国44都道府県で開催され、たばこ業界と行政機関等総勢766名の参加者が「未喫防止対策の強化」をテーマに活発に意見交換し、情報共有と連携強化を再確認した。

参加者の内訳は、たばこ組合関係者214名、行政(財務省・警察・教育関係など)及び青少年育成団体等合わせて295名、たばこメーカーのJT・PMJ・BATJ3社の189名、日本フランチャイズチェーン協会(コンビニ団体・略称JFA)49名と愛煙家団体などの766名。前年度の787名に比べ同数となった。

各地での協議会では、たばこ組合及びたばこメーカー、JFAの代表等が「対面販売時における年齢確認の徹底」及び街頭啓発イベントなどの具体的な状況を報告するとともに、行政機関の支援と協力を要望。行政機関の財務省、警察本部、自治体の教育機関・団体等からは、それぞれの立場から行政指導・処分や取り締まりの状況、地域ぐるみの啓発活動の現状を報告するとともに、青少年の補導件数が総体的に減少傾向にあるとしながらも、更なる対面販売時の年齢確認徹底の要請があった。

「電子タバコ」との識別も議論

◆新たな課題◆

2018年度で注目すべき当面の課題は、一部の会場で提言された「加熱式たばこ」と「電子タバコ」との識別について議論があったこと。電子タバコとは、様々な味や香りのリキッドを気化させて、その蒸気を吸って楽しむ、通称「ベイプ」(VAP E)といい、「たばこ」ではない異質の商品である。

意見交換の骨子は、昨今の加熱式たばこの人気上昇に伴い、電子タバコへの関心が高まっているとし、「本来、たばこでない電子タバコを『たばこ』と呼称することは必ず誤解を招く」、「定義そのものが社会に認識されて

いない」、「加熱式と電子タバコの喫煙スタイルが類似していることから現場での未喫防止啓発活動が難しくなる。その対策が必要」との意見や、教育関係者からは「電子タバコの校内持ち込みについてはノンアルコールと同様に持ち込むべきでない」と指導している」とす

一方で「生徒が学校に電子タバコを持ち込んだので注意したところ親から『たばこでないのに!』とのクレームがあり、困惑している」との現場の声もあり、対応の難しさが悩みが報告された。

加熱式たばこ電子タバコとの識別については今後、議論をより一層深める必要がありそうだ。

◆新社長にジェームズ山中氏が就任◆



ジェームズ山中氏

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ・ジャパン (BATジャパン・本社: 東京都港区赤坂) の新社長(代表執行役員兼北アジア地域エリア・ディレクター)に、3月1日付でジェームズ山中氏が就任した。

ジェームズ山中氏は、1967年、アメリカ合衆国カリフォルニア州生まれ。51歳。ブリティッシュ・アメリカン・タバコでは、十数年にわたり、主としてヨーロッパ、アジア地域におけるビジネス戦略策定分野でキャリアを積むなどの経験を通じ、これら地域における「たばこビジネス」を牽引してきた。

たばこへの想い

山田 俊男 (参議院議員)



国会の委員会で質問する山田俊男議員

現在、たばこを取り巻く環境は、みなさまもご承知のとおり、大変厳しくなっています。こうした厳しい状況を何とかしようと、自民党たばこ議員連盟は必死に頑張っています。私も議員連盟の一員として力を尽くしていますが、たばこに関するニュースは、増税とか、製造たばこや喫煙への規制強化というようなものばかりで、こうしたニュースが出てくるたびに、「議員

「禁煙より分煙を。目指せ分煙先進国!!」

たばこ擁護や好意的な発言が流されると、反喫煙・禁煙団体などは、猛烈な非難を行います。極めて残念です。

というのは、私はここに至るまでの間、「分煙大国民」を旗印にして、受動喫煙防止法の策定にあたり、禁煙を主張する議員との間

連盟は何をしているのか」と思っておられる方も多いいのではないのでしょうか。実は、たばこ問題などについて報道するマスメディアなどの姿勢には、その根底に「たばこは害であり、悪だから、いくら叩いても良い」という思いがあると思われるのです。ですから、マスメディアなどで少しでも

で、参議院法制局の協力も得て、法案の検討チームをつくり、ほぼ法律案を完成させていたのです。ところが、完全な禁煙にこだわる厚生労働省が介入し、つぶされてしまったのです。

今、思い出すたびに悔しさと怒りがわきます。こうした悔しい思いを経ながら、自民党たばこ議員

より分煙を。目指せ分煙先進国!! というスローガンは、我々、議員連盟が創り上げたものなのです。

ところで、東京都が実施する国の法律を上回る過度な喫煙規制や、他の一部の府県でもみられる同様な動きは問題です。首長(知事、市町村長)の個人的な考え方が反映されたものですが、

(山田俊男参議院議員 自由民主党たばこ特別委員会副委員長、自由民主党たばこ議員連盟幹事長、全国たばこ耕作者政治連盟幹事長)

3段広告

さようなら「平成時代」 数字で見る30年の歩み

平成時代は、4月30日をもって30年余の歴史の幕を閉じる。この時代は、たばこ業界にとってどのような時代であったかを、一つの時代の区切りとして数字で回顧してみた。

【販売数量の推移】

国内の紙巻たばこ総販売数量は、平成8年度において3483億本の過去最高を記録した。この数字は7年連続して前年度実績を上回ったこと、前年度比でも昭和52年度以来19年ぶりの41%アップと記録的な総需要の頂点であった。

しかし、平成10年12月に導入・施行された「たばこ特別増税(グラフの注参照)はその後に続く平成時代のたばこ増税の始まりとなり、これを契機に11年度以降は年々右肩

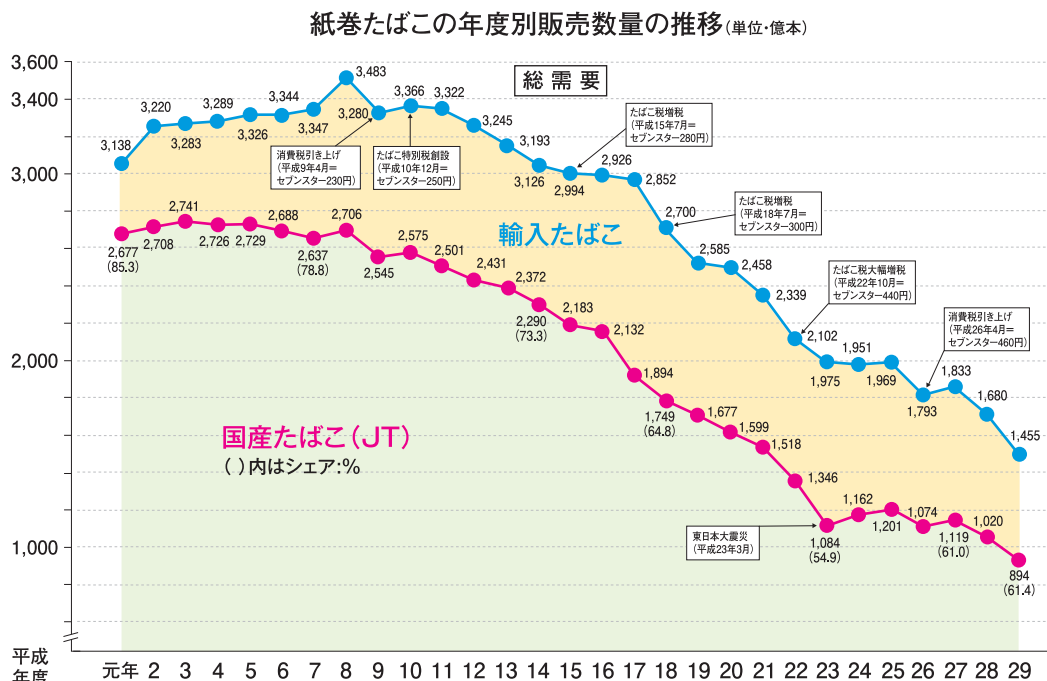
下がりの減少傾向が続き、平成29年度では1500億本を割り込み、ピーク時の8年度に比べ半減以上(58.2%減)の大きな落ち込みとなった。喫煙者率の平成8年と29年を対比すると、男女計で35.1%から21.9%へと減少傾向が顕著

である。一方、国産たばこ(JT)シェアは、平成元年度85.3%から20.46%へと減少傾向が続き、23年3月の東日本大震災の影響で54.9%にまで下落したが、29年度で61.4%を確保している。

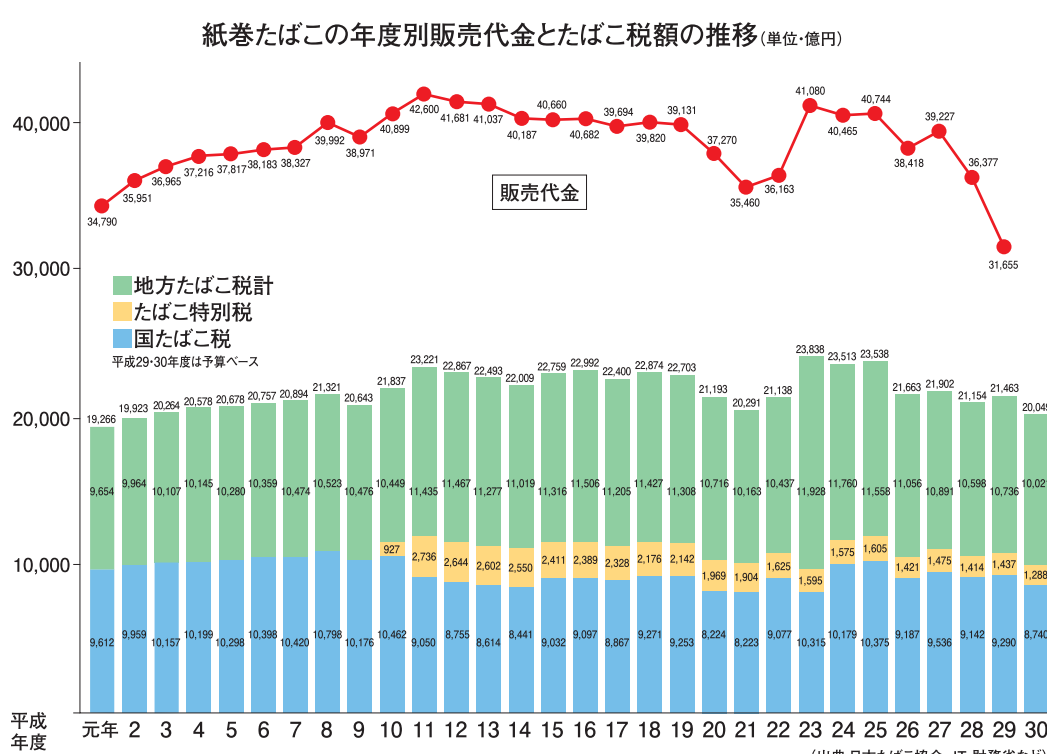
需要減少を加速させた。喫煙者を直撃し、煙人口でも44%減少の1917万人と、たばこ離れが販売数量に深く関わっている。減少要因は、少子高齢化喫煙と健康への関心の高さ、喫煙規制の強化など考えられるが、

平成時代は、4月30日をもって30年余の歴史の幕を閉じる。この時代は、たばこ業界にとってどのような時代であったかを、一つの時代の区切りとして数字で回顧してみた。

平成時代は、4月30日をもって30年余の歴史の幕を閉じる。この時代は、たばこ業界にとってどのような時代であったかを、一つの時代の区切りとして数字で回顧してみた。



■各年度は4月～3月の累計実績。セブンスターは平成30年10月の消費税引き上げに伴い40円アップし、現在500円。
■たばこ特別増税は日本国有鉄道清算事業団及び国有林野事業特別会計の負債を、一般会計に承継させることに伴い生じる負担を補うために平成10年12月に創設。



(出典:日本たばこ協会・JT・財務省など)

| 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | 和暦 | 西暦 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 平成元 | 1989 | 平成2 | 1990 | 平成3 | 1991 | 平成4 | 1992 | 平成5 | 1993 | 平成6 | 1994 | 平成7 | 1995 | 平成8 | 1996 | 平成9 | 1997 | 平成10 | 1998 | 平成11 | 1999 | 平成12 | 2000 | 平成13 | 2001 | 平成14 | 2002 | 平成15 | 2003 | 平成16 | 2004 | 平成17 | 2005 | 平成18 | 2006 | 平成19 | 2007 | 平成20 | 2008 | 平成21 | 2009 | 平成22 | 2010 | 平成23 | 2011 | 平成24 | 2012 | 平成25 | 2013 | 平成26 | 2014 | 平成27 | 2015 | 平成28 | 2016 | 平成29 | 2017 | 平成30 | 2018 | 平成31 | 2019 |

販売代金は10年間で4兆円を上回る たばこ税額は2兆円以上をキープ

販売代金は過去最高の平成11年度4兆2600億円を含まない10年度から16年度までの7年間で、23年度からは4兆円を上回り、「たばこ」産業を印象付けた。しかし、販売数量の減少の中で、たばこ増税による一時的な買いだめ需要発生や単価アップにつながったようだ。

平成時代の販売代金は3兆4000億円以上だが、29年度は3兆1655億円との最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

円の最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

円の最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

【代金税額の推移】

販売代金は過去最高の平成11年度4兆2600億円を含まない10年度から16年度までの7年間で、23年度からは4兆円を上回り、「たばこ」産業を印象付けた。しかし、販売数量の減少の中で、たばこ増税による一時的な買いだめ需要発生や単価アップにつながったようだ。

平成時代の販売代金は3兆4000億円以上だが、29年度は3兆1655億円との最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

円の最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

【代金税額の推移】

販売代金は過去最高の平成11年度4兆2600億円を含まない10年度から16年度までの7年間で、23年度からは4兆円を上回り、「たばこ」産業を印象付けた。しかし、販売数量の減少の中で、たばこ増税による一時的な買いだめ需要発生や単価アップにつながったようだ。

平成時代の販売代金は3兆4000億円以上だが、29年度は3兆1655億円との最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

円の最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

【代金税額の推移】

販売代金は過去最高の平成11年度4兆2600億円を含まない10年度から16年度までの7年間で、23年度からは4兆円を上回り、「たばこ」産業を印象付けた。しかし、販売数量の減少の中で、たばこ増税による一時的な買いだめ需要発生や単価アップにつながったようだ。

平成時代の販売代金は3兆4000億円以上だが、29年度は3兆1655億円との最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。

円の最低値まで急激に落ち込んでいる。販売代金の喫煙者1人当たり年間負担額を単純計算すると、過去最高の平成11年度は約12万7000円、29年度は約16万5000円と、4万円程度の負担増となっている。

一方、たばこ税額は、平成3年度以降、常に2兆円をキープし、国・地方の財源確保に貢献する、魅力的・安定的な税金である。過去最高の平成23年度の2兆3838億円を販売店1店当たりの年間税負担額を単純計算すると約868万円、29年度の2兆1463億円では約861万円とほぼ同額である。



武田 邦彦氏 (中部大学特任教授)

「タバコを吸うと健康になる」(要旨) 東京都連合会婦人部研修会・武田邦彦氏の講演

「たばこを吸うと健康になる」ということは、たばこは健康に良いということではない。一言でいうのは、最近、喫煙者率は減少傾向なのに、肺がんの発生率は増えているという統計がある。このことは、たばこは肺がんの発生を抑制していると言っているのではない。

たばこには発ガン性の物質が含まれているが、適度な喫煙は、ガンに対する免疫を強化してくれる。むしろ、人の生活から発ガン物質を減らし、いくとガンが増えてくる。それは、無菌室で育った

たばこには発ガン性の物質が含まれているが、適度な喫煙は、ガンに対する免疫を強化してくれる。むしろ、人の生活から発ガン物質を減らし、いくとガンが増えてくる。それは、無菌室で育った

話題

県内全体で529.5億円のたばこ税額——埼玉県連合会(高沢啓会長)がこのほど2017年度埼玉県行政区域別のたばこ税見込額調査として県税74.4億円、市町村税455.1億円(市部31.3億円)の明細をリリースして配付した。

埼玉県は全国、市の数が40市に、市町村別のたばこ税額のトップは、全県民数731万人の約17%を占めるさいたま市が最も多く74.9億円である。次いで、川口市の39.1億円、越谷市の22.3億円、川越市の20.6億円、所沢市

県内全体で529.5億円のたばこ税額——埼玉県連合会(高沢啓会長)がこのほど2017年度埼玉県行政区域別のたばこ税見込額調査として県税74.4億円、市町村税455.1億円(市部31.3億円)の明細をリリースして配付した。

「たばこは地元で買いませんか!!」 たばこ税額リリースレットを作成

埼玉県連合会が、販売店(組合員)に常々アピールする「ぜひ、たばこは地元で買いませんか!!」のフレーズには、地元買い促進による、お店の売上アップとたばこ増収への願いが込められている。

埼玉県連合会が、販売店(組合員)に常々アピールする「ぜひ、たばこは地元で買いませんか!!」のフレーズには、地元買い促進による、お店の売上アップとたばこ増収への願いが込められている。

埼玉県は全国、市の数が40市に、市町村別のたばこ税額のトップは、全県民数731万人の約17%を占めるさいたま市が最も多く74.9億円である。次いで、川口市の39.1億円、越谷市の22.3億円、川越市の20.6億円、所沢市

埼玉県は全国、市の数が40市に、市町村別のたばこ税額のトップは、全県民数731万人の約17%を占めるさいたま市が最も多く74.9億円である。次いで、川口市の39.1億円、越谷市の22.3億円、川越市の20.6億円、所沢市

埼玉県は全国、市の数が40市に、市町村別のたばこ税額のトップは、全県民数731万人の約17%を占めるさいたま市が最も多く74.9億円である。次いで、川口市の39.1億円、越谷市の22.3億円、川越市の20.6億円、所沢市

埼玉県は全国、市の数が40市に、市町村別のたばこ税額のトップは、全県民数731万人の約17%を占めるさいたま市が最も多く74.9億円である。次いで、川口市の39.1億円、越谷市の22.3億円、川越市の20.6億円、所沢市

栗林公園に香川漆器の技法をイメージした灰皿寄贈



香川漆器の5つの技法をイメージしたデザインのスタンド灰皿



杉山正人JT四国支社香川支店長(右から2人目)、島局局長(同3人目)、和泉誠司栗林公園観光事務所長(同4人目)、西山和秀四国連合会事務局長(同5人目)、その他は「瀬ト内工芸ズ。」および(株)川口屋漆器店のみなさん

て多言語表記(日本語・英語・韓国語・中国語)により、指定喫煙所以外で喫煙できないことを特製のメッセージボードに記載のうえPRしている。

高松組合(間島実理事長)と四国連合会(玉井芳二会長)は、JT四国支社(北村直樹支社長)と協働し、香川漆器の技法をイメージした灰皿を、多くの観光客が訪れる香川県高松市の特別名勝「栗林公園」に設置、2月20日寄贈式が行われた。

香川県では、4回目を迎える瀬戸内国際芸術祭が本年4月より予定されているが、今回の灰皿寄贈は、たばこを吸われる方と吸わない方の協調ある共存の実現に向け、アイランド県なら喫煙場所整備の一役を買っていただくこととなった。

JTと協働で種子島の玄関口に「ロケット」をモチーフにした灰皿設置

種子島組合(濱島英人理事長)では、JT南九州支社鹿兒島第一支店(蔵下泰豊支店長)と協働で、種子島の玄関口である「種子島空港」と「西之表港」に、種子島のシンボルでもある「ロケット」をモチーフにしたスタンド灰皿を作成、島を訪れる観光客や、空港を利用するみなさんに、「種子島を感じながら」服を楽



空港の発着ロビー内の喫煙室に



港のフェリー乗り場入口にも設置

しんでいただきたい」と去る2月に設置した。



「ロケット」をモチーフにしたスタンド灰皿

このアイデアは、蔵下支店長からの提案によるもので、設置にあたっては、空港や港の関係者のみなさんからも「種子島をPRするのにも、とてもインパクトがある」と大変喜ばれた。組合では、今後、島内に30台を設置する予定である。

また、喫煙規制が一段と厳しくなってきた中、組合では、島内の1市2町の行政機関へも働き掛け、設置実現に向けて取り組んでいる。

「喫煙と健康の言説」を追う 武田良夫

「たばこの効用(Ⅲ)は「身体・感覚的効用」についてです。

「社会関係的効用」論(2月号)で、喫煙は「プロセス」(消費過程)に意義があることを述べましたが、それは「身体・感覚的効用」に関わるからです。

いずれにしても脳の問題ですが、脳はいわば「閉鎖系」です。ですから脳ばかり使っていると次第に詰まってきたり、そこで脳は感覚器官を通じて外部と情報のやりとりをする、つまり「開放系」となることによりリフレッシュするわけです。



「ホムンクルス」

外部と情報のやりとりをする感覚器官としては視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚の五感があります。五感を通じて脳を開放系に導くというのは具体的に言うところ...

「社会関係的効用」(2月号)同様、(身体・感覚的効用)の観点からも、喫煙のプロセス(消費過程)が大きな意味を持つというのは当然ですね。

新・煙故知

たばこと塩の博物館・谷田 有史

たばこの摂取方法としては紙巻や葉巻、あるいはパイプなどの喫煙具を用いたたばこの煙を吸う方法(スモーカー)のほか、世界的には噛みたばこ(スナッフ)や嗅ぎたばこ(スナッフ)という方法もあることをご存知だろうか。

たばこ 雑学講座 ⑫

喫煙以外のたばこの楽しみ方・噛みたばこ

な形をしたもの)などに分けられる。たばこの葉をやや粗く刻んだものをスクラップ、細かく刻んだものをファインカットと分類することもある。

わが国ではあまり馴染みのないたばこだが、1970年代後半、長嶋茂雄監督が

ライト選手はストライク、ボールの判定で始終アンパイヤに文句を言い、別名クレイジー・ライトとも呼ばれていたほど気性の荒いサウスポー(左投手)だったが、ある日いつになく元気がない。よくよく聞いてみ

ると「いつも愛用している噛みたばこを切らしてしまっただけだ」と言う。

当然、投げる球にも威力がでたことは、巨人軍ファンの間では知る人ぞ知る話で、次のような逸話を残している。

喫煙の効用(Ⅲ)

勝ち星をあげたという。噛みたばこは削ったり粉にしたたりしてパイプたばこにミックスして使うこともあるというが、火を使わないうえに火気厳禁である場所、たとえば船倉、鉱山、森林などで働く人々の間で、かつては多く使用されていた。アメリカの西部開拓時代を題材とした古い西部劇映画で時々、登場人物たちがモゴモゴと口を動かしながら噛みたばこを嗜んでいるシーンをよく見かけるが、愛用するのは現在もアメリカ人に多いようだ。

「世界のことがかかってきたような気になるのは、わからないものを切り捨てていくからである(養老孟司「随想」「プータン再訪」から)。



西部劇には「小さな脇役」としてしばしば「噛みたばこ」が登場

立ち昇る紫煙や先端の赤い火は視覚を、たばこの香りは嗅覚を通じて脳を刺激します。暗闇でたばこを吸ってもうまくありませんし、自分の愛好銘柄にこだわりの香りや問題が大きいからでしょう。一方、聴覚、味覚との関わりは比較的薄いかもしれませんが、触覚についてもどうですか。

喫煙行動は、触覚(粘膜を含めた皮膚感覚)に深く関わります。

「社会関係的効用」(2月号)同様、(身体・感覚的効用)の観点からも、喫煙のプロセス(消費過程)が大きな意味を持つというのは当然ですね。



【別表】嗜好品の心理学的効果

| 嗜好品名 | 心理学的効果 |
|------|--|
| 酒 | リラックス反応、コミュニケーションの促進、ポジティブ感情の獲得、気持ちのリセット等 |
| 茶 | リラックス反応、コミュニケーションの促進、ネガティブ感情の緩和、気分転換、集中力の向上等 |
| コーヒー | リラックス反応、コミュニケーションの促進、ネガティブ感情の緩和、覚醒、作業の促進等 |
| たばこ | リラックス反応、コミュニケーションの促進、ネガティブ感情の緩和、集中・覚醒、ストレスの解消等 |

◆嗜好品の心理学的効果
「嗜好品摂取によって得られる心理学的効果の生起メカニズムに関する心理学的考察」という論文が、昨年「日本アルコール・薬物医学雑誌」に掲載されました。このように学会誌に嗜好品の薬物影響以外の論文が掲載されるのは珍しいことです。論文によるとこれまで国内外で発表された研究

◆嗜好品には共通して得られる効果がある
「リラックス反応」と「コミュニケーションの促進」はどの嗜好品にも共通して得られています。またお酒における気持ちのリセット、お茶における気分転換、コーヒーの覚

◆なぜ嗜好品をとり「コミュニケーションの促進」が得られるのか
も面白いことです。友人には、お酒を飲む人が多く、喫煙をする人も同様の研究から明らかになっています。飲酒や喫煙には、嗜好品を介した人間同士のつながりを広げていく役割を

◆なぜ嗜好品摂取が「ネガティブ感情の緩和」につながるのか
嗜好品を摂取すると嗜好品に含まれる薬理物質の影響により体は、リラックスするのではなく逆に「ストレス反応が引き起こされている」ことが、以前TASCが行った実験からもわかっています。にも関わらず、多くの人が

◆これまでは嗜好品の論文といえは薬理効果からとらえる研究が多かったのですが、ここ数年やっと心理学的効果から書かれた論文も学会誌に掲載されるようになってきました。特にたばこ酒に關しては健康への悪影響の研究ばかり注目されてきましたが、それぞれ長い人類の歴史の中で淘汰されず生き残ってきた嗜好品だけの理由がきつとあるのではないかと考えています。

◆頭の体操 おもしろクイズ
今月号のクイズは、数独(9マス)です。タテ一列、ヨコ一列に1から9までの数字が入ります。また、太い線で囲った四角のマスの中の小さな四角の9マスにも1から9までの数字が入ります。今、薄い青色のマスには数字が入っていませんので、1から9までの数字を考えて埋めてください。但し、タテ・ヨコ、そして、太線内の小さな四角9マスには同じ数字は入りません。小さなマスのAとBの欄に入る数字を足した数字を答えてください。

| | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ★ | 6 | 2 | 9 | | 4 | 8 | 5 | |
| 9 | | 1 | 8 | 2 | | 4 | 3 | 6 |
| 8 | 5 | 4 | 6 | | 3 | | 9 | 2 |
| | 1 | 8 | | 5 | 9 | | 4 | 3 |
| 5 | | 6 | 7 | ★ | 8 | 2 | | 9 |
| 2 | 9 | ★ | 1 | 4 | | 5 | 8 | |
| 1 | 8 | 5 | ★ | 6 | 7 | | 2 | 4 |
| | 2 | 7 | 5 | 9 | 1 | 3 | | 8 |
| 6 | 3 | A | 4 | 8 | B | 1 | 7 | 5 |

答 ○ (A+B) ★ヒント=★印の欄には、同じ数字が入ります。

★正解者の方から抽選で10名様に3000円の図書カードをプレゼント!

【応募方法】
ハガキに4月号と記入の上、答え、住所、氏名、年齢、電話、所属組合、今月号の「興味があった記事」と「興味なかった記事」を明記してお送りください。締め切りは2019年5月5日(当日消印有効)。当選者と正解の発表は本紙2019年6月号です。
★住所、氏名等は分かりやすい字で!!

【クイズ・お便りコーナー応募先】
〒105-0014 東京都港区芝1-6-10 芝SIAビル7階
全国たばこ新聞「○○○」係 (☎03-3432-8346)

2月号クイズの正解と当選者
●正解 ⑫
●当選者(敬称略)
大江とみえ(宮城県・築館組合) 中丸 正臣(福島県・会津組合)
小山 雅子(長野県・長野県組合) 吉田美千代(東京都・渋谷組合)
林 滋樹(大阪府・富田林組合) 酒井 昭(和歌山県・和歌山県組合)
池田 恵里(鳥取県・倉吉組合) 藤原 保信(島根県・出雲組合)
織田 靖子(大分県・大分県組合) 山内美代子(福岡県・福岡県組合)
以上10名の方が当選いたしました。おめでとうございます。

組合員の皆さまへ

大正製薬(株)のリポビタンDをお店で販売してみませんか。
指定医薬部外品
肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

お問い合わせは所属の組合まで。

リポビタンD
(株)全日本たばこ販売センター

投稿 小さなティッシュに大きな「地元・天草」への愛をこめて

私たちが組合は、九州中部連合会管内の熊本県天草組合の傘下、「天草町たばこ組合」です。

たばこを取り巻く環境は、益々厳しさを増しておりますが、組合員一同、小さな「街の灯台」として、一致団結し、頑張っております。

空が好き
海が好き
天草が好き

写真のティッシュは、私たちが独自に作った「未成年者喫煙防止」をPRするティッシュです。進学や就職などで地元・天草を離れていく若者たちにも「未成年者喫煙防止」をアピールするとともに、「この天草を忘れずにいてほしい」という思いを込めて作成しました。

受け取った方が「思わず、ニコッと」とするようなデザインにしました。このティッシュには、街のたばこ屋さんの未喫防止への思いと、天草への愛がこもっています。

(仁田 直美・天草組合理事)

メビウスより「完熟マスカットフレーバー」の新商品
「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・マスカットグリーン・5・100'sスリム」
「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・マスカットグリーン・ワン・100'sスリム」
5月16日から全国で新発売 JT

JTでは5月16日より、メビウスから「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・マスカットグリーン・5・100'sスリム」(写真=Ⓢ、タール値5mg、ニコチン値0.5mg)と「メビウス・プレミアムメンソール・オプション・マスカットグリーン・ワン・100'sスリム」(写真=Ⓢ、同1mg、同0.1mg)を全国新発売する。

2銘柄とも、カプセルをつぶす前は天然メンソール100%ならではの強さと旨さを、カプセルをつぶした後は、フルーティーで芳醇な「マスカットフレーバー」を楽しむ。スーパースリムロングサイズ(FSK)で、カプセル搭載プレーンフィルター、20本入り・ハーフラウンドボックス・480円である。

JTでは4月18日より、「メビウス」15銘柄を対象とした限定パッケージ「2019 SKY&Hinode DESIGN」限定パッケージ「メビウス」15銘柄で4月18日より全国の一部販売店で発売 JT

左から、「メビウス」「メビウス・ライト」「メビウス・スーパーライト」「メビウス・エクストライト」「メビウス・ワン」

いこうをメインメッセージとしたコミュニケーション展開の一環として行っているもので、今回は、空と日の出がテーマとなっている。

お詫びと訂正 3月号8面掲載の投稿「軍手で干支を作るう!!」12年(十二支)の歩み」の中で、会計の瀬戸尚子さんは「直子」さんの、また、故・小村キヌ副部長さんは「キヌエ」さんの誤りにつき、お詫びして訂正いたします。

たばこ販売再チェック

◆決算書は経営に役立つ情報の宝庫

毎年このころながら、この時期の少し面倒なイベントとも言える確定申告が終わってホッとされていることと思います。でも税金の計算をしてそれで終わりにしたらもったいないと思いませんか。確定申告をする際に使った決算書はどこにありますか。一年間の商売の成績を表したのが決算書です。それを確定申告に使うのみで机の中に眠らせておくのはもったいないことです。決算書は成績表だけに商店経営に役立つ情報が詰まった重要な帳票です。

決算書には経営改善のヒントが隠れています!

◆収支トントンになる売上高の求め方

その決算書を使って収支トントンになる売上高を求めてみましょう。

収支トントンになる売上高とは!

は、家賃や人件費、光熱費、販売促進費などの経費が必要です。これらの経費は一般に固定費と呼ばれており、売上高に関係なく必要な経費です。また、仕入高は売上高によって増減しますので変動費と呼ばれています。

◆重要な指標「損益分岐売上高」

掛かった経費(固定費)を回収するために必要な売上高は、月300万円を売れば目標達成です。

無駄に経費を使っていないか、どうしたら売上(収入)が上がるのかなど、毎日頭を悩ませていることと思います。

毎年何らかの目標を立てて商売をされていることと思います。その目標を立てる際に役立つのが決算書です。その決算書は過去の分も保存してあると思いませんか。昨年と比べて見

トントンになる売上高を求めてみましょう。

儲けとは商品の売上高からその商品の仕入高を差し引いたものです。それを粗利益と言います。その粗利益額を売上高で割り、1から引いて算出したのが粗利益率(%)です。

一方で商品を売るために

高は次のような計算で求められます。

◆目標を立てる際に役立つのが決算書

家計簿も立派な決算書です。支出が収入以下であれば蓄えが増え、収入を超えれば蓄えを取り崩さなければなりません。支出を収入以下に抑えるためには、支出を精査してどこを減らすかを考えます。また、収入を増やすための方策も考えるのではないのでしょうか。商店経営もそれと同じです。

◆決算書を参考にして足元を見つめ直す

損益分岐点の分析手法を活用して、目標とした利益の達成方法を考えてみましょう。損益分岐点を上回る売上高の確保が出来なくても、損益分岐点を下げれば利益は確保出来ます。そのためには取引先と良好な関係を築き、少しでも安く仕入れ粗利益率を上げる。また、粗利益率が同じでも経費を見直すことで無駄を少なく出来れば利益は確保出来ます。

決算書を参考に足元を見つめ直していきましょう。きつと利益が得られる道があると思いませんか。(Y・K)

全国たばこ新聞の記事をお店のPRに活用

埼玉県川口市のママ・ドラッグニュース『ともしび』

埼玉県川口市でドラッグストア「ママ・ドラッグ」を営む吉田正義さんは、本紙(全国たばこ新聞)の記事を、お店のPR紙に掲載し、好評を博している。PR紙は、ママ・ドラッグニュース『ともしび』で、今回、紹介されたのは全国たばこ新聞・2019年1月号(2018年12月25日号)に掲載された「たばこマンの岡目八目」

「『嗜好品』誕生物語」では、嗜好品という言葉が生まれたのが明治時代であり、当時は『国が公衆衛生を管理する中での嗜好品』であったことなどが紹介され、新聞の読者からも「目から鱗が……」という声が寄せられており、吉田さんも、このような内容に大いに興味を持ち、広くアピールしたいと思ったのであろう。

たばこ組合・組合関係者のみなさま、全国たばこ新聞を、ぜひ、様々な場面で活用してください。なお、その際には、発行元(全協)か、(株)アーネストまでご連絡ください。

低温加熱型「プルーム・テック・プラス」4月1日より6都府県に販売エリアを拡大



JTでは、低温加熱型の加熱式たばこ用デバイス「プルーム・テック・プラス」スターターキット、及び専用リフィル「メビウス・フォー・プルーム・テック・プラス」4銘柄の販売エリアを、4月1日より、宮城県、東京都、愛知県、大阪府、広島県、福岡県の6都府県に拡大し、エリア内のコンビニエンスストアなどで、一部のたばこ販売店で販売を開始する。

◆「プルーム・テック・プラス」スターターキット＝低温加熱型(約40℃)／価格4,980円(税込)／内容物:バッテリー、カートリッジカバー+カプセルホルダー、ACアダプター、マイクロUSBケーブル／カラー:ブラック・ホワイトの定番カラー2色。

◆「メビウス・フォー・プルーム・テック・プラス」4銘柄(レギュラー2銘柄、メンソール2銘柄)の価格は、いずれも500円(税込)で、たばこカプセル5本・カートリッジ1本入り。

「プルーム・テック・プラス」スターターキット

「メビウス・フォー・プルーム・テック・プラス」4銘柄

4月のP.O.Pの作り方

カラーコピーでPOPを作ってみましょう。

●カラーコピーを利用して簡単にPOPを作ってみましょう!

お近くのカラーコピーで拡大コピーをプリントして、A4厚紙に貼り、切り抜きます。(コピーでわからない点はお店で相談してみてください。)

この点線内を200%(A4サイズ)に拡大コピーします。

用意する道具: ハサミ、スティックのり(太めサイズ)またはスプレーのり、手芸用ボンド、定規、両面テープ、カッター

用意する材料: 厚紙(あまり厚くないボール紙)A4サイズ1枚、ダンボール(5×5cm以下)1枚。

作り方と陳列

ダンボールを2枚はさんで貼り、浮かせませす

少し斜めに貼ります

裏面に貼ります

下を揃えます

ダンボール1枚

カウンターに置いたり、ガラス面に両面テープで貼って、目につく場所に飾りましょう。

出せ上り

Design: イザ・デザイン